

余白

H24-B14-2

コア観察カード⇒報告書柱状図記載記事チェックシート(H24-B14-2)

コア観察カード		測定すべき記事内容		コア観察カード		基礎コア観察カード	
上端深度	下端深度	記事	記事	記事	記事	記事	記事
19.89	20.29	2→10mm程度の隙間で観察に割れ目が見える。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。	2→10mm程度の隙間で観察に割れ目が見える。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。				
20.00	20.00	均質な層(空欄)	均質な層(空欄)				
20.05	20.29	隙間に黄褐色土が1mm程度に観察されている。割れ目にやや傾斜した部分が見られる。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。					
20.29	20.90	上段と比べて隙間が狭くなる。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。					
20.48	20.50	0.15mm、24°、黄褐色土(砂混じり粘土)層。	0.15mm、24°、灰白色土質黄褐色土(砂混じり粘土)層。				
20.72	20.74	0.15mm、40°、黄褐色土(砂混じり粘土)層。	0.15mm、40°、灰白色土質黄褐色土(砂混じり粘土)層。				
20.83	20.84	0.5~1mm、48°、黄褐色土(砂混じり粘土)層。	0.5~1mm、48°、灰白色土質黄褐色土(砂混じり粘土)層。				
21.00	22.00	最大コア長欄①	最大コア長欄②				
21.00	21.20	空所に割れ目が見える。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。	空所に割れ目が見える。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。				
21.69	21.74	0.3mm、50°の灰白色土質黄褐色土層。	0.3mm、50°の灰白色土質黄褐色土層。				
21.73	-	21.73mから0.1~1mm程度の隙間で観察される。	21.73m~22.00mは0.1~1mm程度の隙間で観察される。				
22.29	22.83	観察に割れ目が見える。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。	観察に割れ目が見える。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。				
22.29	22.83	コアの形状欄(Vランク)	コアの形状欄(Vランク)				
22.29	22.83	色読欄(SYF)2 明後灰	色読欄(SYF)2 明後灰				
22.63	23.71	割れ目多く0.1~1mmの角粒状コア。					
23.71	23.85	長さ3~9mmの短柱状コア。23.71m付近の割れ目の間に黄褐色土を挟む。					
23.85	24.48	0.1~1mmの隙間で観察される。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。	0.1~1mmの隙間で観察される。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。				
24.48	25.88	0.05~1mm程度の隙間で観察される。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。	0.05~1mm程度の隙間で観察される。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。				
25.00	26.00	最大コア長欄④	最大コア長欄④				
25.88	26.02	土砂→黄褐色土層のコア。割れ目は0.1~1mm程度の隙間で観察される。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。	土砂→黄褐色土層のコア。割れ目は0.1~1mm程度の隙間で観察される。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。				
26.02	27.62	0.15mm程度の隙間で観察される。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。	0.15mm程度の隙間で観察される。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。				
27.28	27.62	上段と比べて割れ目が多い。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。	上段と比べて割れ目が多い。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。				
27.47	27.62	0.60~0.85の割れ目(1.5~3.5mm間隔)で観察される。	0.60~0.85の割れ目(1.5~3.5mm間隔)で観察される。				
27.62	27.62	0.1~2mm、黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。	0.1~2mm、黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。				
27.62	27.97	観察に割れ目が見える。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。					
27.97	28.21	0.60~1.5の隙間で観察される。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。					
28.21	28.50	上段と比べて隙間が狭くなる。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。					
28.36	28.45	0.1~1mm程度の隙間で観察される。黄褐色土が0.5m以下で10mm程度の隙間で観察される。割れ目はやや傾斜している。					
28.45	28.50	黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。	黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。黄褐色土(砂混じり粘土)層。245°(見かけ方位)を向く。				

コア観察カード⇒報告書柱状図記載記事チェックシート(H24-B14-2)

孔名 H24-B14-2		コア観察カード		修正すべき記事内容		第四コア観察カード		基礎部コア観察カード		記事内容・変更・追加の理由	
上端深さ	下端深さ	記事	上端深さ	下端深さ	記事	上端深さ	下端深さ	記事	上端深さ	下端深さ	記事
		コア観察カードから正しく転記されているか？ <input checked="" type="checkbox"/>			追加された情報が正しく転記されているか？ <input checked="" type="checkbox"/>						
237	53.33	53.35			53.33	53.35					「観察の適正化(補)」 粘土質の塊状の塊、原形維持の塊、内殻維持の塊を識別した。 「補記」理由から「補記」は正しく転記されている。 「変更」理由から「変更」は正しく転記されている。 「追加」理由から「追加」は正しく転記されている。
238	53.35	53.82									
239	53.82	54.48			53.82	54.48					「変更」理由から「変更」は正しく転記されている。 「追加」理由から「追加」は正しく転記されている。
240	54.48	55.00			54.48	55.00					
241	54.48	55.40									
242	55.00	60.00			55.00	60.00					
243	55.00	55.40			55.00	55.40					
244	55.40	55.84			55.40	55.84					
245	55.84	56.62									
246	56.38	56.62									
247	55.84	57.05			55.84	57.05					
248	56.62	57.42									
249	56.62	56.62			56.62	56.62					
250	56.62	56.91			56.62	56.91					
251	57.42	57.68			57.42	57.68					
252	57.68	57.68									
253	57.68	58.00			57.68	58.00					
254	58.00	58.31			58.00	58.31					
255	58.00	58.50									
256	58.50	58.78			58.50	58.78					
257	58.78	59.05			58.78	59.05					
258	59.05	59.25			59.05	59.25					
259	59.48	59.55			59.48	59.55					
260	59.55	59.85			59.55	59.85					
261	60.85	150.00									
262	60.85	61.12			60.85	61.12					
263	60.85	61.11			60.85	61.12					
264	60.85	61.12			60.85	61.12					
265	61.12	63.47									
266	62.97	63.09			62.97	63.09					

コア観察カード⇒報告書柱状図記載記事チェックシート(H24-B14-2)

孔名 H24-B14-2		コア観察カード		適正化すべき記事内容		第3系コア観察カード		基礎部コア観察カード		記事を削除・変更・追加した理由
上端深度	下端深度	記事	記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは付記)	記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは付記)	記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは付記)	記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは付記)	記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは付記)	記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは付記)	記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは付記)	
		コア観察カードから上記記載されているか？ <input checked="" type="checkbox"/>								
331	13.62	13.63	市10mm程度、Z40°の割れ目観察用により確認する。黄褐色の結晶が認められる。	市10mm程度、Z40°の割れ目観察用により確認する。黄褐色の結晶が認められる。全粒が観察されている。						・割れの修正(色目)の記載漏れ ・黄褐色の修正(色目)
338	33.74	74.95	市30~40mm、Z40~50°の割れ目観察用により確認する。割れ目観察用により確認する。黄褐色の結晶が認められる。コアは片→柱状を呈し、硬質である。	市30~40mm、Z40~50°の割れ目観察用により確認する。割れ目観察用により確認する。黄褐色の結晶が認められる。コアは片→柱状を呈し、硬質である。						・割れの修正(層位の記載漏れ) ・黄褐色の修正(片状→柱状)
337	74.30	74.95								
338	74.85	75.91	(観察区分)CL	(観察区分)CM						・割れ目観察用のランクに変更に伴い、層位を変更した。
339	75.24	75.91	Z40°およびZ35°程度の割れ目が確認し、それらに交差する黄褐色の結晶が認められる。割れ目および黄褐色の結晶は、上下位と比べてやや粗粒である。							
340	75.35	75.35	市35mm程度、Z35°の割れ目観察用により確認する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。	市35mm程度、Z35°の割れ目観察用により確認する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。						・黄褐色の修正(色目)
341	75.50	76.27	(割れ目観察用)ランク	(割れ目観察用)ランク						・割れ目観察用を併用していたが、多くの割れ目観察用のランクをランクに変更した。
342	75.91	75.91	Z40~40°の割れ目が10~15mm程度で発達し、コアは片状を呈する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。							
343	76.27	-	市27mm山紫、黄褐色の結晶が認められる。							
344	-	-		観察区 層1~10mmの黄褐色を修正。						・黄褐色は層間となる状況であるため、記載した。
345	77.00	77.91								
346	77.17	77.91	(コアの形状)ランク	(コアの形状)ランク						・割れ目観察用と併用していたが、多くの割れ目観察用のランクをランクに変更した。
347	77.38	77.38	Z40°の割れ目に黄褐色が認められる。							
348	77.91	79.32	(割れ目観察用)ランク	(割れ目観察用)ランク						・割れ目観察用を併用していたが、多くの割れ目観察用のランクをランクに変更した。
349	77.91	79.79	(風化層)ランク	(風化層)ランク						・層間と同程度の黄褐色が認められるため、ランクをランクに変更した。
350	77.91	78.25	Z40~40°の割れ目が10~15mm程度で発達し、コアは片状を呈する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。	Z40~40°の割れ目が10~15mm程度で発達し、コアは片状を呈する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。						・黄褐色の修正(片状→粗粒状、黄褐色の修正)
351	78.15	78.14	Z30~40°の割れ目が10~15mm程度で発達し、コアは片状を呈する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。	Z30~40°の割れ目が10~15mm程度で発達し、コアは片状を呈する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。						・割れの修正(層位の記載漏れ) ・黄褐色の修正(片状→粗粒状)
352	78.44	78.61	割れ目観察用。コアは片状を呈する。	割れ目観察用。コアは片状を呈する。						・黄褐色の修正(片状→粗粒状)
353	79.14	79.79	Z40~50°の割れ目が10~15mm程度で発達し、コアは片状を呈する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。	Z40~50°の割れ目が10~15mm程度で発達し、コアは片状を呈する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。						・黄褐色の修正(片状→粗粒状)
354	79.42	79.42	市5~10mm、Z30°、黄褐色、黄褐色の結晶が認められる。	市5~10mm、Z30°、黄褐色の結晶を修正。						・黄褐色の修正(色目) ・黄褐色であるため、黄褐色を変更した。
355	79.64	79.79	上下位と比べて黄褐色が粗粒化し、コアは粗粒状を呈している。黄褐色の結晶が認められる。							
356	79.77	79.77	市10mm、Z40°、灰白～黄褐色を呈するシルト質砂岩に認められる。黄褐色を修正。	市10mm、Z40°、灰白～黄褐色を呈し、シルト質砂岩に認められる。黄褐色を修正。						・黄褐色の修正(色目) ・黄褐色はシルト質砂岩に認められるが、黄褐色であることを確認した。
357	79.77	79.79	市10mm、Z40°	市10mm、Z40°						・上記記載のものを記載しようとしたもので削除した。
358	79.79	82.03	(割れ目観察用)ランク	(割れ目観察用)ランク						・割れ目観察用を併用していたが、多くの割れ目観察用のランクをランクに変更した。
359	79.79	82.13	Z40~50°の割れ目が10~15mm程度で発達し、コアは片状を呈する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。							
360	80.00	82.03	(風化層)ランク	(風化層)ランク						・層間と同程度の黄褐色の認められるため、ランクをランクに変更した。
361	80.63	81.47	Z30°以上の黄褐色の結晶が認められる。黄褐色の結晶が認められる。							
362	81.25	81.25	Z40°、市1~2mm、黄褐色の結晶が認められる。	Z40°、市1~2mm、黄褐色の結晶を修正。						・黄褐色の修正(色目)
363	81.40	81.76	Z30~50°の割れ目が発達し、コアは片状を呈する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。	Z30~50°の割れ目が発達し、コアは片状を呈する。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。						・黄褐色の修正(片状→粗粒状) ・コア層間によるものか不明であるため、記載を削除した。
364	-	-		観察区 層1~10mmの黄褐色を修正。						・黄褐色は層間となる状況であるため、記載した。
365	-	-								・黄褐色は層間となる状況であるため、記載した。
366	82.13	82.72	(コアの形状)ランク	(コアの形状)ランク						・割れ目観察用と併用していたが、多くの割れ目観察用のランクをランクに変更した。
367	82.13	83.59	上下位と比べて黄褐色が粗粒化し、コアは粗粒状を呈している。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。	上下位と比べて黄褐色が粗粒化し、コアは粗粒状を呈している。黄褐色の結晶が認められる。コアは粗粒状を呈し、硬質である。						・コアの黄褐色を修正した。 ・粗粒化による黄褐色を粗粒化している特であるため、黄褐色を変更した。
368	-	-		観察区 層1~10mmの黄褐色を修正。						・黄褐色は層間となる状況であるため、記載した。
369	-	-		観察区 層1~10mmの黄褐色を修正。						・黄褐色は層間となる状況であるため、記載した。

コア観察カード⇒報告書柱状図記載記事チェックシート(H24-B14-2)

乳名: H24-B14-2		コア観察カード		適正化すべき記事内容		第四コア観察カード		第五コア観察カード		記載項目		記載理由		
上端深度	下端深度	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	記事	
		コア観察カードから読み取られているか?	適正化された情報が正しく記載されているか?	地質名 ・層厚や傾角の間違いを記事欄に記載	色相 ・層厚や傾角の間違いを記事欄に記載	土質の特性 ・土質の特性(粘り強さ、塑性指数、液性指数、含水率)を記事欄に記載	地質名 ・層厚や傾角の間違いを記事欄に記載	色相 ・層厚や傾角の間違いを記事欄に記載	土質の特性 ・土質の特性(粘り強さ、塑性指数、液性指数、含水率)を記事欄に記載	地質名 ・層厚や傾角の間違いを記事欄に記載	色相 ・層厚や傾角の間違いを記事欄に記載	土質の特性 ・土質の特性(粘り強さ、塑性指数、液性指数、含水率)を記事欄に記載	地質名 ・層厚や傾角の間違いを記事欄に記載	色相 ・層厚や傾角の間違いを記事欄に記載
370	82.88	83.03	△30°~40°の割れ目が密着し、割れ目幅10~15mmで開口化する。又、白雲母・黄鉄鉱の付着が注目。	△30°~40°の割れ目が密着し、割れ目幅10~15mmで開口化する。又、白雲母・黄鉄鉱の付着が注目。										
371	82.88	83.03	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
372	83.03	83.59	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
373	83.59	83.88	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
374	83.59	83.88	△30°の割れ目が10~20mm程度で発達し、コアは柱状である。	△30°の割れ目が10~20mm程度で発達し、コアは柱状である。										
376	84.16	84.45	84.16~84.45mは、△70°以上の高角割れ目が認められるが、連続性は低い。	84.16~84.45mは、△70°以上の高角割れ目が認められるが、連続性は低い。										
377	84.54	84.54	△45°の割れ目に粘着物質(石膏?)の付着が認められる。	△45°の割れ目に粘着物質(石膏?)の付着が認められる。										
378	84.54	84.83	△45°の割れ目	△45°の割れ目										
379	84.54	84.83	△45°の割れ目	△45°の割れ目										
380	82.83	82.83	△40°の割れ目	△40°の割れ目										
381	84.83	85.06	△40°の割れ目	△40°の割れ目										
382	-	-	△40°の割れ目	△40°の割れ目										
383	85.06	89.74	△30°~40°の割れ目が10~20mm程度で発達し、コアは柱状である。	△30°~40°の割れ目が10~20mm程度で発達し、コアは柱状である。										
384	85.14	85.82	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
385	85.14	85.84	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
386	85.28	85.28	中1.5mm、△30°、右裏面	中1.5mm、△30°、右裏面										
387	85.59	85.28	△60°~70°の密着割れ目が発達し、それによって染色する。一部が開口(砂)し、縮れ化を伴う。	△60°~70°の密着割れ目が発達し、それによって染色する。一部が開口(砂)し、縮れ化を伴う。										
388	85.82	88.31	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
389	85.86	88.31	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
390	85.96	87.52	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
391	86.27	87.61	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
392	86.50	86.58	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
393	87.61	-	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
394	87.61	88.31	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
395	87.73	88.31	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
396	87.73	87.73	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
397	88.32	88.22	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
398	88.32	88.30	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
399	88.31	88.75	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
400	88.90	89.09	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
401	88.90	89.74	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
402	88.90	84.10	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
403	89.09	89.41	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
404	89.09	89.09	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
405	89.42	89.42	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
406	89.55	89.55	△30°の割れ目	△30°の割れ目										
407	89.55	89.74	△30°の割れ目	△30°の割れ目										

コア観察カード⇒報告書柱状図記載記事チェックシート(H24-B14-2)

孔名: H24-B14-2

○ 記載有り なし 該当区間に対象物はあるが、層間の状況や層種ではあるため記載していないもの — 該当区間に対象物はないもの

コア観察カード		第四系コア観察カード										基盤質コア観察カード										記事の判別・変更・漏記した理由
記事		記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは「-」で表示)		記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは「-」で表示)		記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは「-」で表示)		記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは「-」で表示)		記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは「-」で表示)		記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは「-」で表示)		記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは「-」で表示)		記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは「-」で表示)		記事 (変更箇所を赤字で表示) (変更していないものは「-」で表示)				
上端深さ	下端深さ	上端深さ	下端深さ	上端深さ	下端深さ	上端深さ	下端深さ	上端深さ	下端深さ	上端深さ	下端深さ	上端深さ	下端深さ	上端深さ	下端深さ	上端深さ	下端深さ	上端深さ	下端深さ	上端深さ	下端深さ	
517	146.90	146.90	146.90																			
618	147.13	147.13	147.13	147.13	147.13																	
619	147.13	149.30	149.30																			
620	149.30	149.62	149.62	149.30	149.62																	
621	149.30	149.63	149.63	149.30	149.63																	
622	149.62	150.00	150.00	149.63	150.00																	
623	149.63	150.00	150.00	149.63	150.00																	
624	149.80	149.85	149.85	149.80	149.85																	

H24-D1-3

コア観察カード⇒報告書柱状図記載記事チェックシート(H24-D1-3)

孔名 H24-D1-3		コア観察カード		記事		コア観察カード		記事		基盤岩コア観察カード		記事	
上端深さ	下端深さ	記事	上端深さ	下端深さ	記事	上端深さ	下端深さ	記事	上端深さ	下端深さ	記事	上端深さ	下端深さ
178	52.85	52.93	コア観察カードから読み取られているか? <input checked="" type="checkbox"/>	52.85	52.93	上下径45°の割れ目と接合部が全周に観察される。一部は鋭利な形状を呈する。45~60°の鋭利性が比較的高い。観察割れ目の一部に幅1~4mmの白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。	52.85	52.93	上下径45°の割れ目と接合部が全周に観察される。一部は鋭利な形状を呈する。45~60°の鋭利性が比較的高い。観察割れ目の一部に幅1~4mmの白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。				
179	52.93	53.29		52.93	53.29	40~50°と70~75°の割れ目と接合部が観察される。割れ目はいずれも一部は鋭利な形状を呈する。	52.93	53.29	40~50°と70~75°の割れ目と接合部が観察される。割れ目はいずれも一部は鋭利な形状を呈する。				
180	53.29	53.50		53.29	53.50	互いに交差する50~70°の割れ目。観察割れ目が観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。割れ目は緩急でC(1)~C(2)である。	53.29	53.50	互いに交差する50~70°の割れ目。観察割れ目が観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。割れ目は緩急でC(1)~C(2)である。				
181	53.50	53.62		53.50	53.62	緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。	53.50	53.62	緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。				
182	53.62	54.00		53.62	54.00	緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。	53.62	54.00	緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。				
183	54.00	54.20		54.00	54.20	45°の割れ目は幅1~4mmで緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。	54.00	54.20	45°の割れ目は幅1~4mmで緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。				
184	54.20	55.18		54.20	55.18	互いに交差する50~60°の割れ目が主体で、54.8mm~55°の割れ目が幅2mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。割れ目は緩急でC(1)~C(2)である。	54.20	55.18	互いに交差する50~60°の割れ目が主体で、54.8mm~55°の割れ目が幅2mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。割れ目は緩急でC(1)~C(2)である。				
185	55.18	56.71		55.18	56.71	40~60°の割れ目と互いに斜交~直交する60~70°の割れ目。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。	55.18	56.71	40~60°の割れ目と互いに斜交~直交する60~70°の割れ目。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。				
186	55.49	55.53		55.49	55.53	55.49mm~55°と55.53mm~48°の割れ目が観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。	55.49	55.53	55.49mm~55°と55.53mm~48°の割れ目が観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。				
187	56.49	56.49		56.49	56.49	15°のゆるい傾斜の割れ目。交差する割れ目も観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。	56.49	56.49	15°のゆるい傾斜の割れ目。交差する割れ目も観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。				
188	56.58	56.58		56.58	56.58	55°のゆるい傾斜の割れ目。交差する割れ目も観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。	56.58	56.58	55°のゆるい傾斜の割れ目。交差する割れ目も観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。				
189	56.71	56.88		56.71	56.88	40~60°の割れ目。観察割れ目が1~3mm程度で平均に分布する。割れ目の一部に幅1~2mm程度の白色軟質粘土が付着している。	56.71	56.88	40~60°の割れ目。観察割れ目が1~3mm程度で平均に分布する。割れ目の一部に幅1~2mm程度の白色軟質粘土が付着している。				
190	56.71	56.71		56.71	56.71	45°の割れ目は幅1~2mm程度の白色軟質粘土が観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。	56.71	56.71	45°の割れ目は幅1~2mm程度の白色軟質粘土が観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。				
191	56.88	57.24		56.88	57.24	緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。	56.88	57.24	緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。				
192	56.88	57.15		56.88	57.15	上層40° 下層60° で上層は緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。	56.88	57.15	上層40° 下層60° で上層は緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。				
193	57.15	57.20		57.15	57.20	上層40° 下層60° で上層は緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。	57.15	57.20	上層40° 下層60° で上層は緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。				
194	57.20	57.20		57.20	57.20	緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。	57.20	57.20	緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。				
195	57.20	57.24		57.20	57.24	上層40° 下層60° で上層は緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。	57.20	57.24	上層40° 下層60° で上層は緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。割れ目の一部に幅1mm程度の白色~淡黄色の軟質粘土が付着している。				
196	57.24	58.03		57.24	58.03	40~60°の割れ目。観察割れ目が1~3mm程度で平均に分布する。割れ目の一部に幅1~2mm程度の白色軟質粘土が付着している。	57.24	58.03	40~60°の割れ目。観察割れ目が1~3mm程度で平均に分布する。割れ目の一部に幅1~2mm程度の白色軟質粘土が付着している。				
197	57.90	57.94		57.90	57.94	40°の割れ目にて軟質化が認められ、57.90~40°の割れ目にて緩急で軟質化が認められる。	57.90	57.94	40°の割れ目にて軟質化が認められ、57.90~40°の割れ目にて緩急で軟質化が認められる。				
198	-	-		58.00	58.00	緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。	58.00	58.00	緩急で軟質化し、灰色の軟質粘土が割れ目1mmで観察される。				

H24-D1-2